



平成 30 年 2 月 27 日

各 位

会社名 ヴィスコ・テクノロジーズ株式会社
代表者名 代表取締役社長 足立 秀之
(コード番号: 6698 東証 JASDAQ)
問合せ先 取締役管理本部長 滝沢 義信
(TEL. 03-6402-4500)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 2 月 27 日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績動向を踏まえ、平成 30 年 2 月 7 日に公表した平成 30 年 3 月期の通期連結業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成 30 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 3,101	百万円 379	百万円 308	百万円 214	323 円 25 銭
今回修正予想 (B)	3,350	470	420	290	438 円 04 銭
増減額 (B-A)	249	91	112	76	—
増減率 (%)	8.0	24.0	36.4	35.5	—
(ご参考) 前期実績	2,878	351	270	202	322 円 39 銭

2. 修正の理由

平成 30 年 3 月期の業績につきましては、当社グループの主要顧客である電子部品業界向けを中心とした販売が好調に継続しています。これまで売上高は第 4 四半期に集中する傾向がありましたが、平成 30 年 3 月期は電子部品の生産や設備更新の集中時期が翌期以降に一部ずれ込むものと想定し、第 4 四半期の売上高を堅めに予想しておりました。しかしながら、第 4 四半期の出荷が依然堅調に推移しているため、売上高及び営業利益は当初予想を上回る見込です。加えて、当初営業外費用において見込んでおりました上場関連諸費用が当初想定より支出を

抑制できたことにより、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益とも通期業績予想を上方修正いたします。

(注)上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

以上